

県内経済の動き

概況

〔7月～9月の動き〕

緩やかな持ち直しの動きが続く

鉱工業生産指数（7月）は2カ月ぶりに前月比低下。通関輸出額（8月 細島港）は、2カ月連続で前月の実績を上回った。百貨店・スーパー販売額（8月 全店ベース）は5カ月連続で前年比減少し、「軽」を含む乗用車の販売台数（9月）は11カ月連続で前年比増加した。新設住宅着工戸数（8月）と公共工事（8月 保証対象請負総額）は2カ月連続で前年を下回った。有効求人倍率（8月：1.40倍）は前月比0.04ポイント低下した。9月の企業倒産は件数、負債総額ともに前月比増加した。

県内経済は、一部の指標に弱い動きがみられるものの、総じて緩やかな持ち直しの動きが続いている。
(厚地)